

長門支部事業報告

支部長 石井恵子

活動目標	地域包括ケアにおける看護職の連携を強化する 地域ケアサービスにおいて地域住民の健康増進活動を推進する
評価と今後の課題	新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月～「5類」への引き下げ予定であるが、支部内においては、クラスター対応に追われている状況がある。支部活動においても、集合しての活動は控えており、オンラインの活用などにより、様々な活動をどう展開していくか模索しながらの1年であった。長引くコロナ禍において、会員相互の交流会等も開催できない状況であり、課題である。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)看護教育 12月(医療職にとって求められる基礎的マナーと危機的状況…146人)・3月(看護実践のためのリフレクシントレーニング…100人) 2)学会等学術振興に関する事業 (1)支部看護研究指導 R4.7.15(金)・11.25(金)オンラインにより実施 (2)支部看護研究発表会 R5.3.17(金)17:45～19:00 3年ぶりに開催 オンライン開催 6題発表 61人参加
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)働き続けられる職場づくり支援 焼き菓子+「看護職のあなたのストレスコーチング」のリーフレット等を配布 2)看護管理者会議 長門市内の病院・施設等の看護管理者会議と在宅療養支援に関する研修 R4.12.2(金) 12人参加
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「看護の日」および「看護の心」 看護の日・看護週間に、各施設で実施 長門市ケーブルテレビにおいて、「熱中症予防」についてクイズ形式で出演 2)まちの保健室 市内ふるさと祭り等の中止に伴い、自粛 3)国際助産師の日事業 自粛 4)在宅療養支援のための看護職連携推進研修事業 R4.8月 検討会(書面会議) R4.10.28(金)防災対策 28人 R4.11.11(金)感染対策 31人 R4.12.2(金)訪問看護 12人
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業等)	地域の看護職員交流会 実施見合わせ 支部会員238人に対し、焼き菓子+「看護職のあなたのストレスコーチング」のリーフレット+「マスクの下は笑顔」メッセージカード+折り紙・羽ばたく鶴とちょうちょ を配布
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益/収益等/法人)	1)支部集会 R4.7.21(木) 会場2か所でオンラインにより開催 参加9人+委任状200人 (1)地域会議への出席 ・R4.7.8 長門市高齢者保健福祉推進会議 ・R4.8.25 健幸ながと21推進協議会 ・R4.9.21 長門市自殺対策推進協議会 ・R4.10.16 長北医学会 ・R5.2.13 長門医療圏地域医療構想調整会議 ・R4.3.13 ながと健幸百寿プロジェクト専門会議 2)支部役員会 R4.4.28実施 3)広報活動 (1)県協会 「きらめき」への投稿 9月 (2)支部広報誌「ふれあい」 7月発行